

第10回理事会 議事録

一般社団法人 尾道青年会議所
2021年度 第10回 理事会議事録

日時:2021年10月6日(水) 19:00～

場所:尾道国際ホテル

(出席者)安楽城大作・今岡正英・歌一行・加藤雄大・島田元太・吉田雄太・高升純・内海洋平・森川陵・大池慎三・島田昌広・岡本大輔・山本恭平・高山敦好・吉田嵩正・岡本正也・小西琢真・中島裕一郎・加藤雅崇

(欠席者) 加度亮平・高橋建太・沼田剛志

(遅刻) 水野春樹

(早退) なし

次第

1. 開会 (歌一行)
2. 点鐘: (安楽城大作)
3. JCI クリッド唱和: (森川陵)
4. JCI ミッション並びに JCI ビジョン唱和: (岡本大輔)
5. JC 宣言文朗読並びに綱領唱和: (岡本正也)
6. 出席者の確認: (加藤雄大)
7. 配付資料の確認: (歌一行)
8. 議事録署名人名並びに議事録作成者の指名: (安楽城大作)
9. 議題の確認: (歌一行)
10. 理事長挨拶: (安楽城大作)

皆さん、そしてオブザーブ出席の皆様、本日は10月の理事会にご参加いただき、ありがとうございます。

10月ということで、現在の役割で活動するのも最終局面に入ってきました。

各委員会それぞれ、締めのある事業があると思いますが、その前にお伝えしたいことがあります。

9月に仮入会研修がありましたが、その際に私がJCに入って一番良かった事が「自分の役割と個性をしっかりと確認し、自分がどう考え動くべきなのか知ることができたことである」とお話ししました。

詳しくお話しすると、来年でJCを卒業しますが、その後は自分の役割は大きく2つになると思っています。

1つめは北川鋼業の社長としての役割。

2つめは安楽城家の家長としての役割。

その2つが主になってくると思いますが、私にも得意なこと、不得意なことがあり、自身の個性と向き合いながら、その2つの役割をどう行っていくのが良いのかを、最近考えることが多くあります。

こういう考えをすることができるようになったのも、JCに入り色々な役割を担当し、その都度自分なりに一生懸命やってき、それらを反省する時間をいただいたおかげだと思っています。

今年皆さんは、副理事長、委員長、副委員長、そして事務方と役割を全うしていただいておりますが、最終局面を迎えるにあたり、自分の役割が何であったのかを思い返して欲しいと思います。

そのことが、この1年を有意義な時間に変えてくれると思います。

今例会からオブザーブの方がいらっしゃいますが、もしも昨年の10月に戻れたとしたら、自分はどのようにするか。

この1年間の経験を経て変わる部分があるのではないかと思います。

できたこと、できなかったこと、色々あると思いますが、それが個性であると思います。

これからJC活動を長くされる方も、残りが少ない方もおられると思いますが、それをしっかり自分の中で再確認していただき、今後の役割の中で反省を活かすことが成長に繋がると思います。

今年度の最終局面を迎えるにあたり、自分の個性と役割を意識しながら進めることで、1年の終わりにはこの年が有意義なものであったと言えることに繋がると思いますので、その点を再度振り返ってもらえればと思います。

どうぞよろしく願いいたします。

11.直前理事長挨拶（割愛）

12.理事長報告：（安楽城大作）

13.委員会報告：

【社会開発室】（島田元太）

「未来ビジョン委員会」（内海洋平）

委員会報告は記載のとおりです。

本日、審議事項が2件ありますので、よろしく願いいたします。

「社会開発委員会」（大池慎三）

委員会報告は記載のとおりです。

本日は報告事項が1件ありますので、よろしく願います。

【指導力開発室】（吉田雄太）

「地域教育実践委員会」（島田昌広）

委員会報告は記載のとおりです。

「お仕事探検バスツアー」の定員30名にたいし、現在42名のお申し込みをいただいておりますことをご報告いたします。

「組織活性化委員会」（山本恭平）

委員会報告は記載のとおりです。

バスラッピングの写真収集の目標枚数、2525枚に達成に向けて、引き続きご協力の程よろしく願いいたします。

【JC 運動推進室】（歌一行）

「拡大研修委員会」（吉田嵩正）

委員会報告は記載のとおりです。

仮入会員が1名増えて8名になりました。

今月が入会の締め切りになりますので、入会してもらえよう委員会一丸となって頑張っております。

本日、協議事項が2件ありますのでよろしくお願いいたします。

「総務広報委員会」（小西琢真）

委員会報告は記載のとおりです。

（安楽城大作）

先ほど吉田委員長から「仮入会員が1名増えた」と報告がありました。

本来であれば、仮入会員の受付は7月末まででしたが、本年度の難しい状況があり、期間を長く取る必要があると考えたこと。

また、実質的に仮入会員の活動が今月からのスタートとなっていることを踏まえ、10月31日までに入会の希望があれば認めるという形で進めたいと思います。

何かご意見があれば、個人的にでも頂きたいと思います。

よろしく申し上げます。

14. 審議事項：

第1号議案 新入会員ガイダンスの調査・研究・実践 事業報告（案）決算（案）に関する件

（吉田嵩正）

資料読み上げ（1-1, 1-2）

第10回理事会 議事録

資料参照（1－4）

続いて予算についてですが、YouTube 配信となりましたので変更が大幅に生じております。

資料作成費21円のみとなっており、残りの49,979円は余剰金として計上しております。

最後に委員長所見をお伝えしたいと思います。

資料読み上げ（1－8）

以上、慎重なる審議をよろしくお願いいたします。

（森川陵）

詳細な報告をありがとうございました。

特に、仮入会員の質問の箇所は、面白かったです。

さて、質問ですが、懇親会を今後検討されているとのことですが、通年であれば、秋の事業の際には、仮入会員だけで何か出店の企画や、事業の運営に係る等の企画をされますが、本年度も、そういった仮入会員のみが一団となって、一つの事に取り組むことで親睦が深まると思うのですが、検討はされていませんか？

（吉田嵩正）

ブース出店は考えておりませんが、事業には参加していただく予定です。

本委員会担当のクリスマス会にも参加いただき、盛り上げていただく予定です。

また、現在BBQを企画しており、そこでレクリエーションも行いたいと思います。

*全会一致で承認。

第2号議案 10月例会 事業計画（案）予算（案）に関する件

（内海洋平）

資料読み上げ（2－1、2－2、2－3、2－4）

事業概要説明（2－7、2－8）

その他の資料に関しては変更ございません。

以上、慎重なる審議をお願いいたします。

(小西琢真)

アンケート1. は「はい」にしかない質問だと思います。

具体的な質問を考えてはどうでしょうか？

また、3. と4. は同じ内容に思えるので、別のことを質問したらどうでしょうか？

(内海洋平)

1. の質問に関しては、全員に「はい」と行ってもらえるような会にしたいという思いで、このような形にしました。

3. については、例会の内容についての質問で、

4. の質問は自由に書いて欲しいという意図があるので表記を「自由にお答え下さい」と変更いたします。

(中島裕一郎)

ディスカッションの内容について具体的に教えてください。

(内海洋平)

閉塞感が増していることと、未来ビジョン委員会がそれを打破するために行ってきたことについてお話ししたいと思います

また、地域の課題抽出や解決方法等の、今後の方向性についても、中尾氏にご意見をいただきながらディスカッションを進めていきたいと思っています。

(中島裕一郎)

聞き手が間延びする可能性もあるので、よりリアリティーのあるお話を構築して欲しいと思います。

また、前半と後半が似たような内容になるかと思っていますので、何かエッセンスを加えられればより良いかと感じました。

また資料については、JC活動に繋がるのかどうか疑問です。

過去の青年会議所の事業を先生と共有した方がよりリアリティーが出るのではないかと感じました。

ご検討いただければとじます。

(内海洋平)

貴重なご意見ありがとうございます。

先生には、青年会議所については伝えております。

前半と後半と違いを出せるように工夫したいと思っています。

(安楽城大作)

上程書に記載していただいているのはあくまで「例」でありますので、変更していただいても大丈夫です。

その際は、報告の際に報告してもらえればと思います。

良い意見だと思しますので、ご検討よろしく願いいたします。

(吉田嵩正)

内海委員長が例会で持ち帰ってもらいたいことは具体的になんなのでしょうか？

(内海洋平)

閉塞感を打破するような活動を、自分たちが考えていき、まちの未来を作っていくという意気込みです。

(吉田嵩正)

みんなにその部分がちゃんと伝わるように、しっかりと打ち合わせを行って欲しいと思います。

(高山敦好)

地域（衰退する）で、地域の問題を探り、

「その対策を考え行動を起こそう！」というのがメインメッセージですか？

もしくは、「対策を考える事、行動を継続していく事の大切さを知っておいてください！」というのがメッセージですか？

「考えればそれで良い」というように見えてしまうのですが、内海委員長のお考えをお聞かせ下さい。

(内海洋平)

考えることは重要ですが、考えて見つけた課題を解決するために行動をおこす人間になって欲しいというのが私の考えです。

(高山敦好)

行動する人になって欲しいということですが、地域においても、やらなければならないと知っていても、出来ない、やらない人が多いので衰退していくのではと考えます。

具体的に「こういう風にしたことが、実際の行動に繋がった」という事例を挙げてもらうなどすればより良いかと感じました。

また、費用対効果については、高い安いではなく、できるだけ主観ではなく、客観の中で考え、説明、理解を求めてください。

第10回理事会 議事録

会員全体のお金と、時間を使うことを意識した中で決定していくのが理事会の存在理由と考えます。

そこについての内海委員長のご意見をお聞かせ下さい。

(内海洋平)

客観的に申し上げますと、4年前に先生のトークショーを聞く機会があり、その後内海町に伺いました。

その際に、漁業関係の方に話を聞く会があり、「中尾氏が内海町に来てくれて良かった」という意見を聞きました。

また、尾道や福山の行政の方にも中尾氏のことは「良い活動を行っている」という認識でいる方がおられるのを耳にしております。

周囲に認められ、必要とされている人であると思いますので、それをメンバーに聞いていただければと思います。

(高山敦好)

ありがとうございます。

時間が無いかもですが、まちの人のインタビュー動画などあればよりわかりやすいのではないかと思います。

ご検討よろしく願いいたします。

また、資料で2018年の人口が2539人とありますが、2020年はわかりますか？少しタイムリーでない感じがします。

10年前と、2020年はわかるとおもいますので比較があれば分かりやすいと思います。

(内海洋平)

タイムリーな情報に変更いただくようお願いしたいと思います。

(高山敦好)

委員会が良いと考える状況、情報を届けて、皆が取捨選択を独自に行えばいいという事ではなく、伝えたい事を「やりましょう！」という委員会メッセージを強く持って臨んでほしいです。

(内海洋平)

強いメッセージをパネルディスカッションなどを使い、しっかりと伝えたいと思います。ありがとうございます。

*全会一致で承認。

第3号議案 活気溢れるまちづくり事業 事業計画(案) 予算(案)に関する件
(内海洋平)

資料読み上げ(3-1, 3-2, 3-4)

続いて、予算について「収支計算明細書(3-6)」をご覧ください。

当初はインフレーターレンタルと風船の購入をイツモ高圧(株)様へ検討しておりましたが、風船を色々とした結果、風船の購入をAmazonに変更し、イツモ高圧(株)様へはインフレーターレンタルのみに変更し、金額が13,200円になっております。

また、ポスターについてもサイズ、枚数を変更したため、6,160円と変更しております。

その他変更点ですが、

飲食店とのコラボレーションという形では無く、資料のような特別メニューを提案をするという方法に変更いたしました。資料3-10をご覧ください。

また、雨天時の対応も記載いたしました。資料3-12ご確認下さい。

以上、慎重なる審議をよろしく申し上げます。

(小西琢真)

安全性が保てる高さは何mですか？

(内海洋平)

安全性確保のため、建物の高さマイナス3mの意図を付ける予定です。

(中島裕一郎)

バルーンが見える範囲は確認していますか？

(内海洋平)

歩いて確認しております。

駅から海岸通りに入ったあたりから、たまがんぞう側の風船が確認できます。

また市役所のあたりから商工会議所側の風船が確認できます。

向島からは2つとも確認できました。

また、山手からはしっかり見えたのですが、2号線からはあまり見えませんでした。

警察にはOKをいただいています。

(中島裕一郎)

ラインからの意見は何名以上を考えていますか？また、確実に集める方法を考えていますか？

(内海洋平)

資料3-9記載のフライヤーを、事前に直接店舗を周り配布予定です。
その際にその場で登録していただけるようお願いしたいと考えております。
目標は20店舗以上を考えております。

(中島裕一郎)

19時には人通りも少ないので、早める事を考えてみてはいかがでしょうか。
コロナウイルスのこともあり、遅い時間は敬遠されるかと思えます。

(内海洋平)

19時開始と言うよりは、14時から準備を始め、19時にはすでに打ち上がっている状態を作っておくイメージで動いております。

(吉田嵩正)

風船をあげる・飲食店を盛り上げたいということはわかりましたが、全体像がぼんやりとし過ぎているように感じます。
「活気溢れるまちづくり事業」として大丈夫なのでしょうか？

(内海洋平)

まちの飲食店の方から生の声を聞いて事業を組み立てました。
良い事業にできるように、頑張って動きたいと思えます。

(吉田嵩正)

未来ビジョン委員会の集大成となる事業になると思えます。
一年を通じて繋がりがみえると言われていたと思えますが、この事業を終えて多くのメンバーがどのように感じると考えられていますか？

(内海洋平)

当初から考えていた事業を、このような状況の中、実現可能なのか。
また、地域に求められているのか。真剣に考えました。

しかし、閉塞感を打破するのも尾道JC、そして未来ビジョン委員会の役割であると考え実行に移したいと考えております。

そういった気持ちや、新しい手法で事業を実施できるということをメンバーと共有したいと思っています。

(高山敦好)

商店街も回りますか？

海岸通り、商店街、新開にも組合があると思いますので事前に話しておく方がいいと考えます。

(内海洋平)

まわる予定にしております。

事前に詳しい説明をさせていただきます。

(高山敦好)

マスコミプレスリリースは行いますか？安全な中で、多くの人に見てもらうために、告知を行い、効果を高めていってほしいと思います。

(内海洋平)

プレスリリースに関しては、そのときの状況を見て取材等頂けるように説明にあがりたいと思っています。

(高山敦好)

「ハッシュタグ数を100目指す」という目標がありますが、その数字を達成するとまちにどのような良い影響があるのか、目標とされた理由をお教え下さい。

また、そこから逆算して「目標を達成するために、これだけの枚数のポスターが必要だ」という順序で配布物の印刷枚数を決めるのが良いやり方だと思いますが、配布物の枚数は適正でしょうか。

(内海洋平)

100という数字を目標としたのは、これだけの数を達成できると盛り上がるのではないかと思います設定しました。

簡単な数字ではないですが、チャレンジしたいという気持ちです。

(高山敦好)

100という数字が適正かどうか、改めて精査して欲しいと思います。

逆に100というところに縮こまらず、もっと上を目指しても良いかと思います。
アプローチ方法を考え、ハッシュタグを付けてもらえる工夫をして、チャレンジして欲しいと思います。

SNSについて、会員も出来る人はやってもらうように要請してもいいと思います。
あつという間に100は超えてくると思います

(内海洋平)

貴重な意見をありがとうございます。

検討いたします。

(島田昌広)

全体事業へ変更となりましたが、他委員会は具体的にはどういう作業をやったらいでしょうか。

(内海洋平)

風船を膨らませたり、風船を留め具でとめたり、糸を付けたりという作業をやっていただきたいと考えております。

*全会一致で承認。

15. 協議事項：(安楽城大作)

第1号議案 11月例会 事業計画(案) 予算(案)について

(吉田嵩正)

資料読み上げ(4-1, 4-2)

資料参照(4-4)

予算に関しては、収支予算明細書(案)をご覧ください。

事業費繰入収入が60,000円。

講師謝礼金が50,000円。

事業予備費支出が10,000円となっております。

以上、慎重なる協議をよろしく願いいたします。

(山本恭平)

印象にも様々な要素があるかと思います。今回の例会で最も伝えたい印象力とはどのようなことでしょうか。

(吉田嵩正)

対話をする中で、より良い印象を与えるところになります。

(山本恭平)

「どういふことをすれば、より良い印象を与えられるか」を学ぶということでしょうか。

(吉田嵩正)

その通りです。

見せ方、動作、声や表情、話し方等、細かい部分まで、どういふことをすれば良いか伝えて貰う予定です。

(山本恭平)

『ZOOM の個人単位で表示される特性を最大限に活かせる』とありますが、具体的にどのような特性でしょうか。

(吉田嵩正)

ZOOMで行うことで、個人の画面が大きくアップで見て頂けるので、よりわかりやすく勉強になると考えています。

(山本恭平)

ZOOMの仕様は、「スピーカービュー」にするということですか？

それとも「ギャラリービュー」で、あえて先生も1つのギャラリーとして参加して頂き、実用的な方法を学ぶということでしょうか。

(吉田嵩正)

聞き手はスピーカービューで先生が大写しの状態で学びます。

先生側は、ギャラリービューで1人1人を見ながら講演して頂きます。

(山本恭平)

講演に実技を交えると書いてありますが、どのような形式での実技になりますか。

ブレイクアウトルームなどで委員会単位に分かれて実施するなど、具体的な実技の内容と方法を教えてください。

(吉田嵩正)

例会を進めていく中で、項目を分けて頂いておりますので、その都度説明を受けながら実践していきます。

例えば背筋を伸ばすなど、そういう実践的な部分を学びます。

(山本恭平)

例会を終えて拡大活動に対して、どのように変化してほしいか、吉田委員長のイメージを教えてください。

(吉田嵩正)

拡大活動の幅を広げたい、これまでの拡大活動の固定概念を壊したいという気持ちがあります。

ZOOM等を上手く利用して、拡大活動に繋げて欲しいと思っております。

(山本恭平)

アンケートの内容ですが、『印象力を身に付ける』ことが目的に対し、設問内容であまり触れられていません。

印象力を学び、その必要性を問う以外にも、「必要性を感じた理由」、「感じなかった理由」、「それを踏まえて今後どうするか」などの設問も検証するうえで必要かと思いません。

(吉田嵩正)

委員会に持ち帰り、検討したいと思います。

(山本恭平)

アンケートの設問4ですが、オンライン形式の例会に対してのどういった意見を求めているのでしょうか。(オンラインで例会を実施したことに対する意見の収集、オンライン例会の設営に対する満足度を計る為のもの、など)

(吉田嵩正)

どちらかというと、オンラインで例会を実施したことに対する意見をいただきたいと思っています。

最初から、講師も東京から配信して頂く前提で例会を組み立てておりますので、そういう新しい試みに対して意見をいただきたいと思っています。

(山本恭平)

そういうことであれば、質問自体を変更しても良いかと思えます。

ご検討よろしくお願いたします。

(高山敦好)

ZOOMのテクニックを学ぶ例会と言うことですが、ZOOMの使い方にも「面談」「講演」「対談」など様々で、それぞれスキルが違うと思いますが、そのあたりは整理されているのでしょうか。

(吉田嵩正)

少数の対談や面接にフォーカスした講演内容になっております。
講演に関しては講演内容の中では想定しておりません。

(高山敦好)

それであれば、その旨に資料に記載していただきたいと思います。
また、会場が完全オンラインということですが、会場変更の上程が必要ではないでしょうか。
また、例会会場は設えないという事でしょうか。
集まった場所で、各自ズームで参加（イヤホン対応）するという事も出来ると思います。
個人的には、会場費も年間予算に計上されているので集まれるなら、集まりたい、そういった人への対応も考えてほしい。

(吉田嵩正)

コロナウイルスの影響で例会に参加できない方等の事情を考慮し、より多くのメンバーに見て欲しいと思い、オンライン開催としております。
場所の変更の上程が必要であれば作成します。

(高山敦好)

卒業も近いので、国際ホテルで行うことも一考していただければと思います。

(吉田嵩正)

ネット環境等の問題もあるかと思えます。
委員会単位で集まっていただく程度であれば、問題無いかと思えますので、集まる場合は各委員会でお願できればと思います。

(安楽城大作)

場所の変更に関しては1発審議になりますので、11月に審議上程をよろしくお願いたします。

(内海洋平)

オンライン・オフラインともに相手に良い印象を持っていただくことは大切かと思いますが、吉田委員長が今回の講師との事前打ち合わせ等を通じて、オンラインにおけるコミュニケーションで最も参考となった部分をお聞かせください。

(吉田嵩正)

大きく分けて2つありました。

1つめは、基本的な部分に関して、十分に理解ができていないまま使用していたと実感したところです。

2つめに関しては、集客や宣伝の SNS の使い方の基礎を学びました。

この2つが非常に勉強になりました。

(内海洋平)

具体的にはどのようなことがあったのでしょうか。

例えば9月例会で新宅氏に講演していただきましたが、ホワイトボードに「書く」ということで見ている人の集中を持続させる狙いがあるとわれておりました。

こういった具体例があればお教え下さい。

(吉田嵩正)

基本的なところですが、オンラインでの見せ方や話し方のところが最も参考になりました。

具体的には、声の出し方や身振り手振りや、全体の姿勢であるといったところになります。

(内海洋平)

オンラインならではの注意点を、資料など用いて説明いただけると、よりわかりやすいかと思います。

ご検討よろしく願いいたします。

(森川陵)

本例会は、オンラインコミュニケーションのスキルを学ぶものか、心構えを学ぶものか、どちらでしょうか？

また、スキルのなものも学ぶのであれば、講師よりスキルをまとめた資料をメンバーに持って帰ってもらう、ないし、オンラインで共有する必要があると思いますがいかがでしょうか？

(吉田嵩正)

どちらも学べる内容になっております。

段階を踏んでお話しいただくので、資料はいらないと考えております。

必要そうであれば、報告時に上程させていただくかとも思っています。

(森川陵)

必要かどうかは、聞き手が判断することだと思います。

参加できなかった方との共有もできますので、資料のご検討いただければ幸いです。

(吉田嵩正)

何か用意できないか考えたいと思います。ありがとうございます。

(島田昌広)

背景・期待される効果に、「対面でもマスクが着用必須となり表情が読みづらい場面が増えている」ことにコミュニケーションの障害を感じていることを明記されています。

講演内容は、オンラインコミュニケーションがメインになるかと思いますが、そういった部分もお話し頂けるのでしょうか？

(吉田嵩正)

その件に関しても、共通する部分や、応用できることが沢山ある内容になっております。

その点に関しては触れて貰うよう打ち合わせしたいと思います。

(高山敦好)

講師には、実際に会いに行つて打ち合わせをされるのでしょうか。

それとも、オンラインのみで打ち合わせされるのでしょうか。

(吉田嵩正)

打ち合わせはオンラインのみを考えていますが、後日御礼には必ず伺いたいと思っています。

(高山敦好)

実際にあって例会を組み立てるのが通例ですが、オンラインの打ち合わせで良い例会ができれば新しい形ができると思いますので、頑張ってください。

また、実際講師のセミナーは受けられたのでしょうか。

(吉田嵩正)

実際に受けました。

わかりやすく、ためになる、先生の熱の伝わるよいセミナーでした。

(安楽城大作)

その他、質問等無いようですので、本議案を閉じさせていただきます。

第2号議案 クリスマス会 事業計画(案) 予算(案) について

(吉田嵩正)

資料読み上げ(5-1, 5-2, 5-3)

資料参照(5-5)

予算に関しては、収支予算明細書(案)をご覧ください。

事業費と登録料で、合計492,000円の予算を計上しております。

支出に関しては、会場費が49,500円

演出日としてケーキや撮影パネルやお菓子や装飾費として434,900円。

メッセージカード150枚で3,300円。

予備費として4,300円。

合計で492,000円を計上しております。

事業概要読み上げ(5-6~5-11)

以上、慎重なる協議をよろしく願いいたします。

(内海洋平)

1時間あたり何人まで参加可能とされていますか？(最大収容数)

(吉田嵩正)

40名が定員のお部屋になりますが、目安として20名程度で回すようにしたいと想定しています。

事前の調整も含み、なるべく密にならないように、メンバーで調整していきます。

(内海洋平)

参加者は1時間の滞在ということとなりますが、時間によっては参加人数等ばらつきもあるかと思えます。

多い場合でもきちんと満足できるよう遊べるようシミュレーションはどのようにされていますか？

(吉田嵩正)

シミュレーションとしては、ケーキのデコレーションコーナーに常に2組、お菓子縁日は臨機応変に対応し、手持ちぶさたにならないように動線含めて考えております。

(高山敦好)

年齢の高いお子さんに偏った設営のように感じます。

クリスマス会には独身の方や、奥さんしかいない方や、小さなお子さんしかいない方も来られますので、そのあたりに対してはどのようにお考えでしょうか。

(吉田嵩正)

お菓子縁日は、年齢に応じて内容を工夫するなどして、小さなお子様でも楽しんでいただけるのではないかと考えています。

(高山敦好)

同行される大人のご家族へも素敵な設営をお願い致します。

また、個人的にシクラメンがそこまで喜ばれないのではないかと思うので、より良い物があればそちらを用意していただければと思います。

これは要望です。

(吉田嵩正)

委員会内で色々な意見があり選定しましたが、再検討します。

また、独身の方が来られても楽しめる内容にしたいと思うので、是非来場お願いいたします。

(島田昌広)

ゲーム内容もバリエーションが豊富でとても楽しそうなイベントだと思いました。コーナーが多いので、スムーズな進行が大切かと思います。

それぞれの人員配置はどのようにイメージされていますか？

(吉田嵩正)

各ブースにおいて担当者を決め、しっかりと運営して貰います。

また、補助として仮入会員の方々にも協力していただきながら設営予定です。

第10回理事会 議事録

(内海洋平)

オードブルを3店舗に頼めるようになっているが、内容や価格は未定でしょうか。

(吉田嵩正)

まだ細かい内容は詰められていません。

価格を揃えるのは難しいという回答はいただいております。

東山様はこの日のために洋風のメニューを考えて下さる予定です。

天咲様は、2,500円～3,000円程度でローストビーフのごちそうシューを制作いただく予定です。

ワーフ様に関しては内容未定です。

審議の際には写真付きで資料用意いたします。

(内海洋平)

量的にはどれか1つ頼めば十分でしょうか。

(吉田嵩正)

1つで2,3人前程度作って貰う予定です。

(内海洋平)

オードブルも、独身の人や夫婦のみの人にも対応してもらえるとありがたいです。

(吉田嵩正)

独身の方や夫婦のみの方にも、しっかりおもてなしの準備をしたいと思います。

(高山敦好)

オードブルに関してですが、その場でお金を持って行って、選ぶようなスタイルになるのでしょうか。

(吉田嵩正)

注文形式になりますので、無理して頼まなくても大丈夫です。

お金については、特会でいただく予定です。

(高山敦好)

注文が偏らないように、工夫して欲しいと思います。

(山本恭平)

シクラメンに関してですが、花言葉が「遠慮」「内気」などマイナスなものが出てきます。

ポインセチアは如何でしょうか。

(吉田嵩正)

ポインセチアは昨年もお配りしたので、違う物はないかというところで検討しました。マイナスなイメージに繋がらないように考えたいと思います。

(大池慎三)

何らかの理由でクリスマス会に行けなくなった場合には、料理やプレゼントはもらえるのでしょうか。

もらえるのであればどういう形になるのでしょうか。

(吉田嵩正)

その点に関しては、検討いたします。

こちらで預かり、お渡しする形になるかと思えます。

(安楽城大作)

その他、質問等無いようですので、本議案を閉じさせていただきます。

16. 報告依頼事項：(歌一行)

第1号議案 尾道の伝統文化の調査・研究・実践に関する件

(大池慎三)

資料読み上げ(6-1)

(高山敦好)

さみしいです。

昨年の卒業生、本年の卒業生と通年の楽しみがなくなっていますので、来年開催されるようでしたら、参加が出来るように考えてもらえれば幸いです。

そうであっても参加する人は少ないかもしれませんが、そういった方針があるだけでもうれしいと思います。

(歌一行)

次年度、私がお祭り委員会の副理事長を仰せつかっております。

いただいた意見はしっかりと受け止め、次年度に活かせることがないか検討させていただきます。

17.連絡事項：（加藤雄大）

10月19日（火）17：00が次回上程締め切りになります。

引き続き「事前質問制」も続いていきますので、なるべく期日守っていただければと存じます。

よろしく申し上げます。

18.監事講評：

（今岡正英）

皆様、お疲れ様でした。

本日の委員会は、ほとんどが内海委員長と吉田委員長の議案上程でした。

特にお二人は色々な質問を受け、お疲れ様でした。

協議事項に関してですが、11月例会に関しては完全オンライン開催が大きな焦点となりました。

高山副委員長の言うように、集まって開催できるようになるかもしれませんので、その点は再検討してもよいのではと思いました。

内容上仕方の無いと言うことであれば、このままでも良いかとは思いますが、是非ご検討お願いいたします。

また、クリスマス会に関してはこういう状況下で行うことに、色々意見をいただいております。

本日いただいた意見を取り入れるところは取り入れ、みんなに喜んでもらえるような設営にしていきたいと思えます。

最後に、全体にいえることですが、ほとんどの事業が上程も終わり、実行を残すのみと言う段階にきています。

委員長にとっては最後の事業となると思えますので、モチベーションを上げて、しっかり準備をして臨んで貰い、やりきったと言えるようにして欲しいと思えます。

以上、監事講評とさせていただきます。

19.次回開催日の確認：（歌一行）

11月8日（月）19：00より 開催いたします。

20.閉会：（歌一行）

21.点鐘：（安楽城大作）